

＜海藻のしおり＞

- 1 時間
60分
- 2 場所
研修室
- 3 人数・班編成
240人程度・1班6人で編成（最大40班）
- 4 費用
1人60円
- 5 準備物

青年の家が準備 ()は数量		個人又は団体が準備	
個人	用紙（2色）	(各1)	個人 筆記用具
	リボン（2色）	(各1)	
	つま楊枝	(1)	
班	洗面器	(1)	
	作り方のファイル	(1)	
	はさみ	(1)	
	板	(1)	
	ふきん	(1)	
	ニス入容器	(1)	
	筆	(3)	
団体	バケツ	(1)	
	ザル	(1)	
	海藻	(適量)	

【作品例】



7 研修の流れ

内 容	時間 (分)	研修生の動き	引率者の動き・留意点
研修準備			○洗面器に水を張り、班ごとに適量の海藻を分けておく。
説 明	5	○作り方の説明を聞く。	○作り方の説明をする。
準 備	10	○班ごとに用具を準備する。 ○用紙に鉛筆で名前を書く。 ○用紙にリボンを結ぶ。	○材料、用具を渡す。 ○用紙に名前を記入させる。 ○結びの支援をする。
活 動	30	○しおりにする海藻を決める。 ○大きな海藻は、はさみで適当な大きさに切る。 ○洗面器の中の海藻を取り、ふきんの上に置き、海藻の水分を取る。 ○用紙の上に海藻を置き、つま楊枝などで広げる。 ○海藻の上からニスを塗り、板の上で乾かす。 ◎用紙からはみ出さないようにニスを塗る	○順番に協力して研修させる。 ○大きな海藻は、はさみで適当な大きさに切り、うまく広げさせる。 ◎ふきんで強く押さえ過ぎないように気を付けさせる。 ◎つま楊枝は再利用するので、折らないように伝える。 ○海藻全体に、薄くまんべんなくニスを塗らせる。 ○しおりは板の上に置いたまま、研修室で乾かす。
片付け	10	○グループ全員の作品ができたなら片付けを行う。	○片付け方の指示をする。 ◎ニス容器、筆は水洗いさせる。 ◎洗面器の海藻は、水ごとバケツへ返す。バケツにはザルを乗せ海藻をこし取る（水は捨てるが海藻は捨てない。） ◎机を元に戻す。 ◎片付け後、板以外の用具をクラフトコーナーに返す。板は翌日の朝に返す。
まとめ	5	○まとめの話聞く。	○まとめの話をする。

◎完成したしおりを乾かす時は、研修室後方の机にできるだけまとめて置くようにします。

6 その他

- (1) 研修中に出たごみは、まとめてごみ置場に処理します。
- (2) つま楊枝、班・団体用の用具は、クラフトコーナーに返却します。